

150103その他の廃棄物処理業における死傷災害事例(最大99事例まで) (2020年)

No	年	月	発生時	死傷災害事例	年齢	事故の型	起因物(小)	労働者規模
1	2020	1	14～15	1号炉立ち上げ準備作業中、3階コンデンサー室でバルブ操作するため、配管を渡るステップを下りる際、側溝の縁に左足をついてしまい、左足首を捻挫した。	30	19	418	30～49
2	2020	1	8～9	指定障害福祉サービス事業所で、浄化槽保守点検作業中、ブロワーの最終稼働確認を終え、持ち場を離れようとした際に、稼働中のベルトに手袋が巻き込まれ、左手薬指第一関節より上側を切断、左手中指に切創を負った。	42	7	169	30～49
3	2020	1	10～11	施設内の1階動機室で、雨水ポンプ無負荷試運転検針作業で、エンジン検針を終え、はしごを下りるとき、最後の一段を踏み外して転倒しそうになった。その際、右手をついて回避したが、右肩に骨浮腫を発症した。	67	1	371	100～299
4	2020	1	10～11	ゴミ焼却場で、切断コンベアリターンローラーに異物が挟まったので、取り除こうとして左手を入れた。その際に手袋が絡まり、左手首を骨折し、左腕に挫傷を負った。	24	7	224	1～9
5	2020	1	10～11	ギロチン材置場で、重量物を手で解体するとき、解体物の下に左手を置いていたところ、ネジが外れた際に中指を挟んで骨折した。不安定な形状にもかかわらず、1人で作業したこと、作業前KYTの実施を怠ったことが原因である。	47	7	521	30～49
6	2020	1	14～	マンションで、両手にゴミ袋を持ち移動中、雨のため足が滑り転倒した。その際、左膝・左肘・左前頭部に打撲傷、左膝部に挫創を	59	2	419	50～

			15	負った。				99
7	2020	1	10 ～ 11	PC類の回収取引先駐車場で、カゴ積みのPCをパレットに積み込む作業を行っていた。その際、排水溝にカゴ台車の車輪が挟まってしまい、倒れてきたカゴで左足を強打し、骨折、打撲、捻挫を負った。	54	6	362	～ 29
8	2020	1	10 ～ 11	パッカー車でゴミステーションに着車させたところ、隣接している小学校からボールが飛び出し、ゴミステーションの上に乗ったので、投げ返したところ、フェンスの柱に当たり跳ね返り、そのボールを追いかけたときに足がもつれ転倒し、左肩腱板断裂を負った。	59	2	417	～ 99
9	2020	1	8 ～ 9	トラック出荷作業前、並走して駐車してあった2t車の運転席ドアを開き、荷物を載せ、ドアを開けたまま右後ろのタイヤの車輪止めを外しに行った際、隣の4t車が動き出し、2t車のドアが4t車側面のホースと接触し、4t車が前に動いたため右指を挟み、右示指開放手指神経損傷を負った。	58	7	221	～ 29
10	2020	2	12 ～ 13	昼休みに駐車場から事務所に戻る際、駐車場にあるホースに引っ掛かって転倒し、右膝を骨折および右手首を捻挫した。	51	1	911	30 ～ 49
11	2020	2	8 ～ 9	路上で集積所に停車する直前に荷台に乗って、収集物（古紙）の整理をしていた。（本来は停車状態で行う作業）停車する際、バランスを崩して落下し、頭部に損傷を負った。	38	1	221	50 ～ 99
12	2020	2	12 ～ 13	道路上で段ボールの積み込み作業中、集積所から集積所に走って移動中に段差で足首をひねり、右足首を捻挫した。	25	19	417	50 ～ 99
13	2020	2	7 ～ 8	工場にごみ類の回収に出向く途中、右カーブを曲がり切ったとき、ハンドル操作を誤り右側の工場の塀に衝突した。その後、塀の横にあったガードレールを突き破り、そのまま横転し、全身および頭部を車両に強打して、頭部に骨折および胸部に外傷を負った。	53	17	221	1～ 9

14	2020	2	14 ～ 15	粗大ごみ集積場で、粗大ごみを処分場へ運ぶため、パッカー車に木製タンス（縦130cm×横90cm×奥行き50cm、30kg）を押し込んでいたところ、パッカー車の回転板がタンスをくわえ込むときに少し押し出してきたため、左手で押し戻そうとした。その際、パッカー車の後方約1mにあった金属製ポール（高さ150cm、幅25cm）とタンスに指を挟まれ左中指挫滅創、末節骨骨折、左中指脱臼を負った。	47	7	239	30 ～ 49
15	2020	2	10 ～ 11	マンホール内で強力吸引車の作業ホースで作業中、無理な体勢で長時間、重量のあるホースを持って作業していたため、負荷が掛かり左肋軟骨脱臼を負った。	28	19	379	50 ～ 99
16	2020	2	11 ～ 12	午前中の作業終了後、事業所内でパッカー車から降りるとき、足を滑らせ腰に違和感を覚えた。その後、午後の作業現場で、狭い通路からペットボトルを運び出す際に腰をひねったときに激痛が走り、急性腰痛症を発症した。	45	19	221	30 ～ 49
17	2020	2	12 ～ 13	事務所横駐車場で、冷蔵ショーケースを解体中、バールでガラスを外そうとして手が滑り、左手関節挫創を負った。	21	8	379	1～ 9
18	2020	2	9 ～ 10	可燃ゴミを回収するときにギイギイと大きな音がしたため、可燃ゴミ以外の物が混在していると思い、咄嗟に取ろうとして収集車の回転板に、左手中指を巻き込まれて挫創を負った。	57	7	221	1～ 9
19	2020	3	16 ～ 17	焼却ごみ処理施設内でダンプ荷台の後ろアオリを開けようとした際、アオリに掛けていた手が滑り、その反動で倒れるように深さ1.3mの破砕機ボックス内に転落して頸椎を骨折した。	63	1	162	30 ～ 49
20	2020	3	10 ～ 11	ごみ収集作業中の歩行時に歩道の段差を踏み外して、右足首を捻挫した。	55	2	417	30 ～ 49
21	2020	3	13 ～ 14	センター敷地内で、屋外へ出た際にバランスを崩し、蓋の開いたマンホールに落ちそうになった。その際、縁に胸部を打ちつけて骨折し、外傷性気胸が生じた。	54	2	414	1～ 9

22	2020	3	10 ～ 11	古紙・衣類ごみ収集作業中、段ボールが重なっているところに足を置いたために滑って転倒し、右手首を強打して右橈骨遠位端亀裂骨折と診断された。	53	2	911	～ 299
23	2020	3	14 ～ 15	混載ヤード作業場で、選別機のプーリにゴミが入り除去している際、停止していないベルトコンベアの中に左腕を入れ挟まれ、切断した。	49	7	224	～ 29
24	2020	4	12 ～ 13	家庭の可燃ごみ収集作業中、ごみステーションのごみを回収するため、車から降りたとき、足をひねって尻もちをつき、左距骨を折った。	24	2	221	～ 29
25	2020	4	11 ～ 12	営業所内で積み込み作業中、他の従業員が運転していたフォークリフトがバックしたところ、後ろにいた被災者は右足膝下を轢かれて骨折した。	36	7	222	1～ 9
26	2020	4	18 ～ 19	処理灰貯留槽で集塵灰を作成する際、灰の切り出し状態が悪いため、備え付けの両口ハンマーで叩いていたところ、ハンマーの頭部が外れた。その際、銅鉄製スライドゲートカバーに右手を強打し、中指を骨折し、薬指に挫創を負った。	31	3	364	30 ～ 49
27	2020	4	10 ～ 11	店舗の浄化槽清掃作業中、吸引コックを力を入れて閉めたところ、勢い余って手が滑った。そのとき、体勢を崩して地面（アスファルト）に転倒して左肘と左手首を強打し、骨折などの負傷をした。	25	2	391	10 ～ 29
28	2020	4	9 ～ 10	一般家庭ごみ（可燃）を回収し、塵芥車に積込作業中、右腕付近を回転盤に巻き込まれ右上腕遠位端を折った。	55	7	221	30 ～ 49
29	2020	5	16 ～ 17	解体現場で廃材をトン袋に入れて移動させるために、被災者がバックホーのハサミ部分にトン袋の取っ手を掛けようとした際、バックホーの運転者との連携不足があり、右手中指と人差し指を挟まれ、挫滅創を負った。	61	7	145	10 ～ 29
			14	資源ごみ（段ボール）の回収作業中、大きくて重い段ボールの束を				30

30	2020	5	15	持ち上げようと、しゃがみ込んで立ちあがるとき、背中に激痛が走り、胸部挫傷および左肋軟骨不全損傷を負った。	46	19	611	～	49
31	2020	5	13 ～ 14	客宅で浄化槽の清掃中、作業がしやすいように周囲を片付けていた。壊れたエアコンの室外機を持ち上げて1歩下がったところ、狭い通路から足を踏み外し、約2mの高さから排水溝に落下した。その際、顔面と左腕に裂傷を負い、両膝と腰を打撲し、腰椎を折った。	65	1	418	～	49
32	2020	5	13 ～ 14	施設内で、不燃ごみの仕分け作業中、鋭利なごみで左足ふくらはぎに切創を負った。	82	8	611	～	49
33	2020	5	17 ～ 18	工場内で、トラックから段ボールを降ろした後、後ろのドアを閉めようとして左の薬指を挟み、骨折、切傷を負った。	67	7	221	10	～ 29
34	2020	6	12 ～ 13	事業場内の倉庫・保管所で、プレスしたアルミ缶を積み重ねる作業中、プレス品が外れて右足に落下し、第1趾を骨折した。	41	4	611	1	～ 9
35	2020	6	11 ～ 12	ごみ収集作業を終え会社へ戻り、被災者の合図で車をバックして建物の壁に面した車庫スペースに入れた。その後、降車の際、後方および脇を確認せず、車を少し前進させたため、被災者が壁と車の間に挟まれ、右側胸腹部打撲、右小指打撲を負った。	41	7	231	10	～ 29
36	2020	6	13 ～ 14	リサイクルセンター（ビン・カン・ペットボトル）内で、磁選機コンベアベルト内の異物を取ろうとしたところ、コンベアベルトと回転ローラーの間に右腕が巻き込まれ、体重を掛けながら引き抜いたところ、右腕を骨折した。	55	7	169	30	～ 49
37	2020	6	9 ～ 10	ごみの収集作業中、ケース状のカゴと木の枝を回収車の回収部分に入れ、巻き込みのスイッチを入れた。その際、ケース状のカゴを木の枝が割れて飛び散らないように、右手で押さえていたが、後ろから声が出たため、振り向いたところ右手にはめていたグローブが木の枝に引っ掛かったまま右手薬指が巻き込まれて開放骨折した。	24	7	221	100	～ 299

38	2020	6	8 ～ 9	マンションの一般廃棄物回収作業中、傾倒装置にコンテナを載せるため、パッカー車まで運んだとき、傾倒装置に近付き過ぎたため、先に傾倒装置に載せていたコンテナが上がった。その際、運んできたコンテナが引っ掛かり、持ち上がって落ちてきたときに左胸に当たり、左肋軟骨に損傷を負った。	57	6	221	～ 299	100
39	2020	6	10 ～ 11	店舗駐車場で、古紙回収のためコンテナボックスを取りに移動中、転倒して左手をつき、左手首を骨折した。	70	2	417	～ 29	10
40	2020	6	9 ～ 10	古紙持ち去りパトロール中、信号待ちで停車していた際、相手方車両が当方車両後方へ衝突してきた。その際、体へ強い衝撃を受け、頭部、頸部、胸部、腰部、骨盤、両肩、両下肢に打撲傷を負った。	46	17	231	～ 299	100
41	2020	7	9 ～ 10	雨水桝の清掃を開始するため、車からホースを降ろして後ずさりしながら運んでいた際、同僚が雨水桝の蓋を外したことに気付かず、左足から落ちて腰を強打し、亀裂骨折した。	55	1	418	～ 29	10
42	2020	7	10 ～ 11	搬入車受け入れヤードで、ホイールローダーで資源物を受け入れホッパーに投入する作業中、ホイールローダーから降車する際、床に散乱していた資源物（ガラスなど）を避けようとしたところバランスを崩し、左足首をひねって骨折した。	45	19	921	～ 29	10
43	2020	7	16 ～ 17	業務委託先にて、脚立に乗りペンキで塗装をしていたとき、片手が塞がった状態で脚立から飛び下りようとした際、足を踏み外し、地面に右手を付いて、右手首を骨折した。	49	19	371	～ 49	30
44	2020	7	14 ～ 15	営業先のセンター内で、廃棄物の段ボール（縦50cm、横40cm、高さ25cm、重さ20kg）1つを持って4tアームロール車に積み込む手伝いをしていた。そのとき、アームロール車と冷蔵用バースの間の隙間につまずいて転倒し、左頭部を壁に強打し、むち打ちを発症した。	47	2	417	～ 29	10
			16	環境センターで、裁断した布団をトラックに積み込むため、車両左側にあるリフトゲートスイッチの上昇操作をしていたところ、荷台					1～

45	2020	7	7 17	～	とリフトゲートの間に垂れていた布団に気付き、右手で素早く取り除こうとした。その際、リフトゲートの上昇に間に合わず、荷台下部とリフトゲートの間に手を挟まれ、右手関節部を打撲した。	49	7	221	9
46	2020	7	3 4	～	ビルの駐車場でゴミの収集作業中、収集車を降りてゴミを取りに行こうとして転倒した。その際、旋回してきた収集車に右足を踏まれ、膝と踵を骨折した。	47	7	221	10 ～ 29
47	2020	7	10 11	～	可燃ゴミステーションで、可燃ゴミ収集中、右足が側溝のくぼみに入り、足首をひねり、右足首に捻挫を負った。	41	3	417	100 ～ 299
48	2020	7	14 15	～	普通ごみ収集作業中、マンションのごみ庫から車両に戻ろうとしたところ、左手袋の上に蜂が2匹とまっており刺されて、左上肢蜂窩織炎を負った。	57	12	719	100 ～ 299
49	2020	7	14 15	～	ペットボトルの収集作業中、徒歩で移動していた際、側溝の蓋と蓋の間隙間に靴のかかと部分が引っ掛かって転倒し、右手を地面について骨折した。	54	2	418	100 ～ 299
50	2020	8	5 6	～	早朝出勤でごみを回収するため、取引先のごみ庫へ向かう途中、少し近道をしようと低めの植え込みがある花壇を跨いだとき、左足を植木に引っ掛けてバランスを崩し、地面に足をついたとき、左足首をひねり、捻挫した。	60	19	712	30 ～ 49
51	2020	8	10 11	～	ごみステーションで、中腰になって両手で複数のごみ袋を持ち、勢いよく姿勢を戻した際、腰椎椎間板症を発症した。	37	19	611	30 ～ 49
52	2020	8	11 12	～	精製場で、ごみを積む作業中、指を回転板に挟み、右第4指挫滅創および右環指末節骨骨折を負った。	69	7	169	50 ～ 99
53	2020	8	13	～	収集したごみ袋を両手に持った状態で、歩道に寄せて停車していた収集車に向かっているとき、歩道から車道に下りる段差で右足を踏	39	1	413	50 ～

			14	み外し、着地の際、右足首を捻挫した。				99
54	2020	8	8 ～ 9	濾過機室で、左手に掃除機、右手にホースを持ち扉を開け、閉まりかけた扉をお尻で止める際、掃除機を左足上に落下した。このとき、左第2趾中節骨を折り、左第2、3趾に挫傷を負った。	62	4	391	50 ～ 99
55	2020	8	11 ～ 12	団地内巡回中、足下の柵に引っ掛かって倒れた際、左手で支えて手首を骨折した。	57	2	391	300 ～ 499
56	2020	8	10 ～ 11	大型ゴミの収集作業中、ソファベッドを積み込んだところ、圧縮板に押しつぶされた反動で金属製のソファの枠組みが跳ね上がり、両手で押し込んだ際、再度跳ね上がり、スライドカバーと投入口上部の間に右手が挟み込まれ、右手に挫傷を負った。	61	7	229	100 ～ 299
57	2020	8	10 ～ 11	トラック荷台に掛けていたシートのゴムを取るため、トラック側面の工具箱ステー（地上67cm）に足を掛けて降りる際、左足をひねって第5中足骨を折った。	54	19	921	30 ～ 49
58	2020	8	10 ～ 11	汚泥再生処理センターへ、廃棄物を搬送して帰る途中、運転中に突然体調が悪くなり、蛇行運転をしてガードレールに衝突し、口内に切傷を負った。	67	17	231	10 ～ 29
59	2020	8	16 ～ 17	空地の清掃作業中、右腕の肘近くにカマキリが止まっていたのに気付いて驚き、思わず左手に持っていた草刈鎌で払いのけようとしたところ、鎌の刃で右腕に切創を負った。	53	8	364	30 ～ 49
60	2020	9	13 ～ 14	工場見学中、列の最後尾にいたため急いで前に追いつこうとしたところ、階段で足を踏み外して腰を打った際、腰椎圧迫骨折を負った。	23	2	413	10 ～ 29
61	2020	9	14 ～ 15	可燃ごみ収集を終えて会社構内に着き、乗っていたパッカー車を駐車場に誘導するため、助手席から降りる際、右手を残したまま車のドアを閉めて右手薬指を挟み、右手薬指第一関節にヒビが入った。	38	7	221	50 ～ 99
			9	古紙回収作業中、両手に回収物を持ってトラックに載せようとした				10

70	2020	10	11 ～ 12	顧客宅敷地内で伐木作業中、左手で枝を押さえ、右手でチェーンソーを使用して枝の切断時に、左手を静止できず左腕ごと押し込んで、チェーンソーを左腕に当てて裂傷を負った。	41	8	139	～ 49
71	2020	10	21 ～ 22	受け入れ分別施設内選別棟内で、集塵機の清掃をしていたとき、集塵機の集塵灰を下に落とすホッパー下にある排出バルブの駆動部が集塵灰による詰まりで動いていなかった。そのため、手を入れて取ろうとして、電源がONのまま駆動部に指先を引っ掛けて、排出バルブの駆動部が動き出し、羽部分に指が入っていたため、右手人差し指と中指の爪あたりから先を切断した。	31	8	391	～ 99
72	2020	10	10 ～ 11	作業場で廃棄物の分別作業中、廃棄物の上を歩いていたところ、瓦れきに気付かず左足で乗り、バランスを崩して倒れそうになり踏ん張った際に左腓骨を折った。	36	19	529	10 ～ 29
73	2020	10	15 ～ 16	ふだんは家庭用可燃ごみの収集運搬を行っているが、この日は会社から依頼され、お客様に配るティッシュボックスを取りに支社に行った。支社2階物置にはしごを掛けて、2cm位登ったところで、ステンレス製のはしごが滑り、はしごと一緒に落ち、左肘を骨折した。	55	1	371	50 ～ 99
74	2020	10	11 ～ 12	作業場内で、場内の奥の方で廃棄物の仕分け作業を終えて、手前の方に移動しようとしたところ、フレコンバックの紐に足が引っ掛かって転倒し、左足を強打し、左大腿骨頸部を折った。	70	2	379	10 ～ 29
75	2020	10	10 ～ 11	粗大ごみの収集作業中、収集先にて、トラックの荷台の上でソファを積み込み後、ゲートを下げる旨の助手の声を聞き、後ろに振り返ったところ、足を踏み外して荷台から落下し、陰部下を打撲した。	57	1	221	30 ～ 49
76	2020	10	13 ～ 14	事業所内工場のアルミ選別機のローラを清掃時、左腕が機械に巻き込まれて強打し、左肘を骨折した。	62	7	169	10 ～ 29
			10	加工作業所で、破碎機に取り付けてあるボルトが錆びており、新し				

77	2020	10	10 11	いボルトを装着するため、ボール盤ドリルで穴を開けた際、軍手がドリルに巻き込まれ、右手甲に打撲傷を負った。	44	7	152	1 9
78	2020	10	11 12	作業場で、冷蔵庫の内枠を裁断中、右足内側を切り創傷を負った。	76	8	131	1 9
79	2020	10	17 18	産業廃棄物を収集運搬するトラックの荷台で、廃棄する機械3台を積み、ロープで固定しようとしたところ、機械が倒れそうになり、体のバランスを崩し、荷台から地上に飛び降りた際、左足踵を骨折した。	51	1	221	10 ～ 29
80	2020	10	10 11	事業所内でフォークリフト運転中、タイヤに刺さった金属片を除去しようとした際、右手の平に金属片が刺さって切創を負った。	56	8	521	30 ～ 49
81	2020	11	9 10	家庭ごみ収集のため、敷地内に入ったとき、砂利に足を取られて左足首をひねって捻挫した。	36	19	921	1 9
82	2020	11	7 8	粗大ごみ中継所で、可燃系粗大ごみを中継プレス車に積み、巻き込み作業をしたところ、その弾みで積んでいた荷が跳ね上がり荷台から飛び出し、被災者の胸に当たり肋骨を折った。	57	6	169	50 ～ 99
83	2020	11	14 15	ごみ集積場所で、収集車両を後退でつけるために車両左後部で誘導していたところ、敷地内の段差で運転手がアクセルを踏み込んだ。そのとき、同時に本人は緊急停止ボタンを押したが、車両に勢いが付いていたため、車両と背後の壁に挟まれ、骨盤挫傷および腰椎捻挫を負った。	29	7	229	50 ～ 99
84	2020	11	10 11	ペットボトル収集作業中、トラック後部の扉を開けて荷台（高さ約90cm）に乗り、収集カゴの整理をしていた。その際にバランスを崩し、カゴを持ったまま後ろ向きに荷台から落下し、右踵を骨折した。	65	1	221	10 ～ 29

93	2020	12	8 ～ 9	ごみ回収のため車を降りるとき、地面に足をついた際、右足首の骨にヒビが入った。	41	3	221	50 ～ 99
94	2020	12	15 ～ 16	工場内から外に出る際、同じタイミングで重機が入ってきた。出入口付近は地面が陥没しているため鉄板が敷いてあり、鉄板と地面の隙間に被災者の左足が入り込んだ。その際に重機が通ったので、左足親指と人差し指が鉄板の下敷きになり、骨折した。	57	7	417	10 ～ 29
95	2020	12	21 ～ 22	勤務中はマスクを着用し、手洗い等感染防止対策を実施していたが、職場の事務員2人が新型コロナウイルス感染症の陽性となった。後日、自身も感染し、発熱と咳の症状が出て、肺炎を起こした。	50	90	911	50 ～ 99
96	2020	12	5 ～ 6	工場で、大型不燃物取出し装置に出てきたワイヤーボールを取り出そうとして、冷却ドラムを運転しながら作業をしていた際、爆発音と熱風が噴出し、左頬と両手に熱傷を負った。	48	14	391	50 ～ 99
97	2020	12	14 ～ 15	第3倉庫で、8?コンテナ（深さ1.3m）の中に入ってスクラップを積載後、コンテナから出るため外はしごを下りるとき、雨が降っていたこともあり、掴まっていた右手右足が滑って、頭から落ちて頭部に創傷を負った。	41	1	371	50 ～ 99
98	2020	12	9 ～ 10	ゴミの回収で、運転席から車外へ出ようと足を地面についた際、左ふくらはぎに違和感があり、肉離れを負った。	48	19	221	50 ～ 99
99	2020	12	14 ～ 15	顧客宅で汲取り作業の際、ホースを運んでいたところ、老朽化した開所升で足を踏み外し、引き抜いたときに左足小指を骨折した。	63	1	414	10 ～ 29

出典：https://anzeninfo.mhlw.go.jp/anzen_pgm/SHISYO_FND.html(職場のあんぜんサイト)

参考：[労働災害の分類の概要](#)

[各小業種における死傷災害事例\(最大99事例まで\) \(2020年\)](#)に戻る。

